

はつかいち福祉ねっと通信

No.33

発行 はつかいち福祉ねっと事務局(廿日市市障がい福祉相談センターきらりあ)

連絡先 TEL(0829)20-0224/FAX(0829)20-0225/E-mail fukushi-soudancenter@h-kiraria.net

ホームページ <http://h-kiraria.net/wordpress/>

「ねっと通信」の個人宛メール配信希望者、募集中!

はつかいち福祉ねっと活動報告

全体会

7月8日(金)、今年度第1回はつかいち福祉ねっと全体会をあいプラザ多目的ホールで開催しました。

【プログラム】

午 前：研修「障害者差別解消法について～法律の概要と活用のポイント～」

＜講師＞又村 あおいさん(内閣府アドバイザー)

ステージ発表(音楽ボランティア さといもの会)

機材の不具合が生じ、途中までの上映となり、ご迷惑をおかけしました。

昼休憩：事業所の作品・製品の展示販売(福祉就労ワーキング)、『えほん障害者権利条約』朗読上映

午 後：研修「地域生活支援拠点とは？～その背景と整備に向けたポイント～」

＜講師＞又村 あおいさん

(全国手をつなぐ育成会連合会 政策センター委員・「手をつなぐ」編集委員、(社)日本発達障害連盟 JL ニュース編集長)

はつかいち福祉ねっと各部会・ワーキングの取り組みについて

行政報告

事業所・団体紹介(広島西こども発達支援センターくれよん、ウィルサポキャンパス廿日市)

今回は、午前午後ともに研修をおこない、100名以上の方にご参加いただきました。



午前中の障害者差別解消法に関する研修では、事例を交えながら法律の概要と活用のポイントをととても分かりやすくお話いただきました。その後の「音楽ボランティアさといもの会」によるステージ発表(オルガン・ギターの演奏&朗読)には、「ほほえましく、癒しのひとときをありがとうございました。」等の感想が寄せられました。

昼休憩中には、作業所の作品・製品の展示販売と「障害者権利条約の絵本」の上映をおこないました。事業所の作品・製品の展示販売は、参加者のみなさんに市内の色々な事業所を知っていただく機会となっており、会場のあちらこちらで交流がおこなわれている様子もみられました。

午後からの研修「地域生活支援拠点とは？～その背景と整備に向けたポイント～」では、これから福祉ねっとで取り組んでいく「地域生活支援拠点」について学びました。その後、はつかいち福祉ねっと各部会・ワーキングの取り組みについて情報共有しました。

今後みなさんとともにネットワークづくりや課題解決に向けて、研修や情報共有等をおこなっていきたいと思います。

計画推進会議

9月29日(木)に、今年度初めての計画推進会議を開催しました。今年度の計画推進会議では、平成29年度末までに整備予定の地域生活支援拠点に重点を置き、市における計画の進捗状況の確認や新たな地域課題などの整理をしていきたいと考えています。

今回は、市における計画の進捗状況については、時間的制約もあり、主だった事項だけの説明となりました。全ての進捗状況は皆さんが見ることができるよう準備していく予定です。今後、はつかいち福祉ねっととしては、11月末までに各障がい別会議などで抽出された地域課題や今年度の取組状況などをシートに追記していく作業に取り組んでいく予定です。

会議の最後に皆さんから「計画を着々とみなさんで進めているところが素晴らしいと思う。地域生活支援拠点ができたら、本当に安心して過ごせる地域ができるのではないかなと思っている。大変だと思うが、みんなで楽しんでがんばって行けたらと思う。」「地域生活支援拠点が早く整備されればいいと思う。親も子も年をとる。親に何かあったとき緊急対応してもらえる、こどもが年をとったときにも緊急なことがおきることが想定されるので、対応してもらえるシステムが整っていれば安心。」などの感想をいただきました。

次回は12月22日(木)を予定しています。

障がい別会議

身体障がい部会

身体障がい部会では、7月21日(木)広島ひかり園にて「おりづる出前教室」を開催し、レクリエーションスポーツ(スポーツ吹矢・ディスクゲッター・スカットボール等)を楽しみました。

8月19日(金)には、改修の終わったJR廿日市駅北口の「まち点検」を行ないました。暑い中でのまち点検となりましたが、点字ブロックの配置、多目的トイレの使い勝手など市施設整備課の職員さんから説明をしていただきながらひとつひとつ確認することができました。まち点検での気づきや感想は、部会でまとめ、市施設整備課へお伝えします。変更可能なところは変更していただいたり、他の駅の改修時の参考にしていただく予定です。まち点検の気づきがより生活しやすい廿日市につながればと思います。



知的障がい部会

知的障がい部会では、6月8日(水)にいしうちの森(就労継続支援B型事業所)へ見学に伺いました。農作業を中心に利用者さんが役割分担し、のびのびと作業をされている様子を見ることができ勉強になりました。ちょうど見学日に野菜市が開催されていたので新鮮な野菜を購入して帰りました。

9月23日(金)には、あいプラザ消防訓練(防災プロジェクト企画)へ参加しました。今回は初めて事業所の利用者さんにも参加していただいたので、部会全体で35名の参加になりました。参加された方からは「消火訓練、煙幕体験等ができて勉強になった。」「スロープでの避難を体験できて良かった。」「もっと多くの当事者のみなさんが参加してほしい。」等々の感想をいただきました。

そして、10月8日(土)にあいプラザ多目的ホールで開催したおりづる出前教室(ゆるゆるビクス)には、全体で47名のみなさんに参加いただきました。ゆったりした音楽に合わせ、ストレッチやマット、ボール、ゴムひもを使った体操など、楽しみながら体を動かすことができました。

精神障がい部会

精神障がい部会では、おりづる出前教室を9月9日(金)に大野地域で行いました。大野保健福祉センターを会場に約20名の参加があり、スポーツ吹矢、ダーツなどを楽しみました。得点を付け競いあったので、みんな真剣な表情のなか、笑いもあり楽しい時間を過ごすことができました。来年度も、開催する地域を変えながら色々な人が参加できるよう取り組みができたと思います。

こども部会

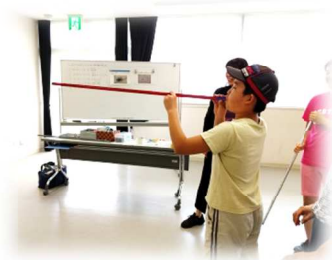


こども部会では、長期休暇中の余暇活動の場づくりに取り組んでおり、7月28日(木)に「おりづる出前教室」、8月3日(水)、8月8日(月)に「夏休み工作教室」、8月17日(水)に「スポーツ吹矢づくり&体験教室」を開催しました。

例年開催している「おりづる出前教室」では、カローリング、ポッチャ、スロービー等を広い会場で思いきり楽しむことができました。

昨年度に引き続き、友和の里さんと共催させていただいた「夏休み工作教室」では、“すのこで棚づくり”と“クラフトバンドでカゴづくり”を行ないました。難しい工程もありましたが、みんな諦めずに最後までがんばり、素敵な棚やカゴを完成させました。準備から会場の提供、送迎まで、色々と協力してくださった友和の里さんに感謝♪

そして、今年度、初めて開催した「スポーツ吹矢づくり&体験教室」では、My吹矢をつくった後、個人戦、チーム戦を行ないました。みんな真剣な顔で矢を吹き、少しずつ上達しました。とても好評だったので、来年度以降の開催も検討したいと思います。



課題別会議



わかりやすい情報部会

ホームページリニューアル★



各部会の取り組み報告や情報等を掲載しています。ぜひ、ご覧ください！



<http://h-kiraria.net/wordpress/>

はつかいち福祉ねっと

検索



福祉就労ワーキング

福祉就労ワーキングでは、協働の取り組みとして市役所・大野文化ゾーンでの販売、商工はつがいち封入作業、市役所ロビーショーケース展示、info表参道委託販売、アンケート入力作業を継続して行っています。また事業所商品カタログの更新のため事業所商品情報を集めています。見て分かりやすく、商品の魅力が伝わるカタログを作成したいと思っています。7月8日(金)の全体会では8事業所が参加して交流を深めながら販売を行いました。

特別支援学校進路ワーキング

8月25日(木)に廿日市特別支援学校にて、今年度第2回特別支援学校進路ワーキングを開催しました。参加者は、市内通所系事業所9法人15事業所、市外通所系事業所2法人2事業所(オブザーバー参加)、廿日市特別支援学校、廿日市市在住の生徒が在籍する市外の特別支援学校(広島南特別支援学校・広島西特別支援学校)、ハローワーク廿日市、広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ、廿日市市障害福祉課、廿日市市障がい福祉相談センターきらりあでした。

第1部では各事業所・学校の情報共有を行い、第2部では廿日市特別支援学校と、関係する事業所・機関のみで進路調整を行いました。毎年、夏休み期間中に通所系事業所と市外の特別支援学校にも参加していただくワーキングを開催しており、一堂に会することで特別支援学校の生徒の進路調整がスムーズに行なえるようになっていきます。現状の課題や疑問点等について意見交換を行なうこともでき、有意義な会議となりました。

発達支援部会

7月1日(金)に発達支援部会を開催し、今年度の取り組みについて協議しました。引き続き、ポジティブライフガイドの配布、「心をつなぐサポートファイル結愛」の普及啓発を行います。また、障害児支援関係事業所情報交換会の開催を予定しており、各事業所の取り組みや支援内容等の情報交換、研修等を通して、事業所同士の交流や質の向上につながればと考えています。

長期入院解消プロジェクト

5月9日(月)に長期入院をされている人を対象に院内茶話会を開催しました。グループホームの入所者がグループホームでの一日の生活について写真を交えながら、スタッフと会話形式で発表しました。その後、8人程度のグループに分かれ、お茶やお菓子をいただきながら、発表者の話を聞いての感想、グループホームや地域での生活、退院について思っていることや疑問などを話し合いました。

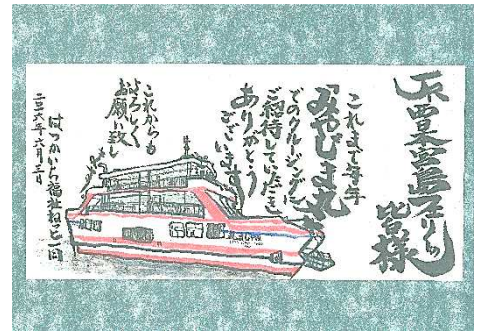
9月8日(木)には、施設入所している人を対象とした茶話会を開催しました。地域で生活している方に退院して地域で生活するまでの経験と作業所やヘルパーさんを利用し、充実した生活を送られている様子をお話いただきました。参加された皆さんと一緒に、自宅で困った時や病状に変化があった時にどうするか?など経験を踏まえて話し合いました。

院内茶話会などを通じ、1人でも多くの方に「地域での生活をしてみたい」と思っただけならと思います。

余暇活動支援ワーキング

6月3日(金)には、今年で4回目となる“みやじま丸 de クルージング”を開催しました。年々グレードアップする企画をみなさん楽しみにしてくださっていますが、なんと今回は「大和ミュー

ジウム観覧コース「自由行動コース」という2コースを準備し、総勢180人の「FMはつかいち船上リポート付き呉への日帰り旅行」を決行しました。そして、「いつもお世話になっている、JR西日本宮島フェリーさんに感謝の気持ちをお伝えしたい」ということで、参加者を代表して、あいあい作業所の方から“手作り感謝状”を贈呈していただきました。みなさんからは「とても良かった」「また参加したい」との声をたくさんいただき、ワーキングメンバーは、来年に向けてのエネルギーをチャージさせていただきました。



8月27日(土)には、この後に続く企画の資金作りにと、「くさのみ祭り」でバザー出店をさせていただきました。「豚串3本200円」は飛ぶように売れ、あっという間に完売。収益は、1月21(土)に開催を予定している「カロリング交流会(サンチェリー)」、初めてチャレンジする2月25日(土)「みんなの交通安全教室&広島県警察音楽隊(さくらびあ大ホール)」に活用させていただきたいと思っています。みなさんのスケジュール帳に予定を入れておいてください。

訪問介護事業所連絡会

5月23日(月)午後、6月23日(木)夜間に救命救急の講習会を開催しました。両日合わせて24名のヘルパーさんが、心肺蘇生やAED使用方法、異物除去法など、日頃の業務で活用できそうな救命方法を実際に体験しながら学びました。



今後、ヘルパーさんのスキルアップの為に、部会では介護技術に関する講習会や発達障がいについての研修を企画していきます。

防災プロジェクト

9月23日(金)に、あいプラザの消防訓練にはつかいち福祉ねっとの皆さんと一緒に参加しました。昨年は初めてということもあり、各障がい別会議に出席されている人で参加をしました。今年度は少しパワーアップし、福祉事業所を利用している障がいのある人20名を含む総勢50名での訓練となりました。

訓練については、あいプラザの各部屋で待機して、火災発生後それぞれ避難誘導班の指示に従い、避難用スロープや通常の階段などを利用して避難しました。また、今回は消防活動車にも来てもらい、てんぷら油の火災や煙体験などもできました。

地域生活支援システムプロジェクト

“地域生活支援システムプロジェクト”は、「障がいのある方が、地域で安心して暮らし続けることができる仕組みづくり」を検討するプロジェクトです。



このプロジェクトは、国が「平成29年度末までに、全国の市町村(又は圏域)ごとに“地域生活支援拠点”を1つ以上整備する」と示したことを受け、第4期廿日市市障がい福祉計画においても、地域生活支援拠点の整備があげられていることから、今年度、はつかいち福祉ねっとの課



題別会議として新設しました。今後、各障がい別会議から出てくださったみなさんと希望者(はつかいち福祉ねっと構成員)で構成する 20 人のメンバーと一緒に、月に 1 回ペースで協議を重ね、「廿日市市にはこういった仕組み必要」という青写真を作っていく予定です。すでに、3 回のプロジェクトを開催し、廿日市内の社会資源の確認、関連する語句の学習、グループワークによる“システム検討”等を行いました。

権利擁護ワーキング

7月7日(木)に、4月1日施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)」について理解を深めるために、事業所のスタッフを対象とした研修会「障害者差別解消法ってなに？」を開催しました。講師は、全体会でも研修をしていただいた又村あおいさん。障害者差別解消法について、大変分かりやすく解説いただきました。聴講された方からは、「差別解消法の施行により事業所が留意すべき点として大切なこと3点についてのお話は、とても目からウロコのお話でした。アセスメントの大切さ、セルフアドヴォカシーの視点、そして地域への啓発活動の大切さを気づかされ、少しでもよりよい環境になってほしいと思いました。」「合理的配慮の例の積み重ねを福祉ねっとで共有したい。」「障害者差別解消法を浸透させていくためには、障害のある人と健常者の歩み寄りが必要なのだとすることができました。合理的配慮には、意思表示が第一前提とありましたので、少しの意思表示でも感じ取れる支援者になれたらと感じました。」などの感想がありました。



障がい別会議リレーずいそう No. 9

始めまして、私は身体障がい部会の土屋 68 歳男性です。

55 歳で視覚障がい 3 級となりリタイアしました。今はもう 1 級にまで進行しています。それまでの仕事は人と接する事が多く、そこで身に付けたことは「好かれようと思うな！好きになれ！」との考え方でした。その考えは今も大きな力になっています。それまでと全く違う未知の世界に入ったわけですが、障がい当事者だけでなくそこに関わっておられる多くの人と知り合い多くの事を教えていただきました。「失った数を数えるよりも新しく出来る事を探そう」という言葉を聞いたことがあります。近年視覚障がいの方はほとんどの方が 50 歳前後からの中途障がいであり、視覚障がいに対する教育も受けておらず、情報の取りにくい闇の世界に入っていきます。そのためにもっと自分の引き出しを増やし後に引き継いでいければと思っています。

さて話は変わりますがカープやっと 25 年ぶりに優勝しましたね。長女が生まれた年が初優勝の年、長男が生まれた年が初の日本一。昔からのカープファンで節目節目に思い出はあるのですが、今年ほど興奮を継続させてもらったことはありませんでした。通ってる作業所で新しい球場に今年初めて観戦に行ったのですが、なんとその試合は優勝のキーとなる 8 月 7 日の巨人 3 連戦 3 戦目！私同様目の不自由な方と携帯ラジオで聞きながら球場の雰囲気を楽しんでいましたが、9 回 2 アウトまで来てあきらめてイヤホンを外したところにワーとすごい歓声！同点ホームランと聞きそのあとすぐにさよなら打！ハイタッチをして帰りました。

今年 1 年いろんな方に迷惑なよろこびのメールや電話をしてしまいましたが、本当に楽しい 1 年でした。





～事業所リレーずいそう～ No.13



この度はご縁があり相談支援事業の木上さんからバトンをいただきました。放課後等デイサービスの中野と申します。放課後等デイサービスつなぐはH28年6月からスタートし現在スタッフは5名です。私中野が代表としてお仕事させていただいています。

放課後等デイサービスを立ち上げたいと思うようになったのは、今から6年前友人から誘われたことがきっかけでした。障がいをもたれた子どもさんとの関わり、発達について勉強をするようになりました。子どもさんの純粋な思いに毎日驚かされたり癒されたりしました。子どもさんのこととお母さん方と話をすることで親ごさんの大変さも感じるようになりました。その時感じたことは、もっとこの廿日市市のみなさんに安心して信頼していただいて、デイを利用していただきたい。親ごさんの困っていることが少しでも少なくなるように力になりたい！！と思いが強くなったのです。

人は一人では生きていけない、人と人とのつながりを増やしていきたいと思い”つなぐ”と名前を付けました。つなぐでは月1のお出かけ、週1のクッキング、土曜日の手作り昼食の提供など行っています。日常生活の中で不安や困っていることを、学校やお親ごさんと連携をとり、子どもさんにあった1人1人の発達の支援をおこなっています。今後も親ごさんからの要望などありましたら、デイでできることを取り入れていきたいと考えています。

子どもさんの可能性を広げ地域に愛される放課後等デイサービスにしていきたいと思えます。今後とも放課後等デイサービスつなぐをよろしくお願い致します。



次回の事業所リレーずいそうNo.14は「こどもひろばういず」です。



障害者週間

開催日：12月3日（土曜日） 9：30～17：00

場 所：ゆめタウン廿日市
2階市民ホール、3階フロアスペース

内 容：廿日市市内の事業所紹介、事業所商品の展示販売、
障害者権利条約の啓発、手話教室など

はつかいち福祉ねっとでは、障害者週間に合わせて啓発活動を行います。会場については、ゆめタウン廿日市のご協力により、市民ホールとフロアスペースをお借りすることができました。

友人や近隣の方などをお誘いの上、ぜひご来場ください。そしてひとりでも多くの市民の方への障害者週間の啓発にご協力ください。

2階市民ホール

- パネル展示による障がい者施設の紹介
- 障がいのある人の作品展示
- えほん 障害者権利条約の紹介（朗読上映）
- 喫茶コーナー



3階フロアスペース

- 障がい者施設による商品販売
〈販売予定事業所〉
障害者支援施設原、友和の里、広島ひかり園、
あいあい作業所、Hana と花舎、
くさのみ作業所、ピクトハウス、
さくら作業所、ハナミズキ
- 手話教室



※イベントの内容は、変更になる場合がございます。

主催：はつかいち福祉ねっと
協賛：株式会社藤い屋、カルビー株式会社